

所管課	教育推進部学校教育課																
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策												
	第3章 元気創造都市		03 学校教育		01 特色ある学校園をつくる												
事業：学校給食推進事業												整理番号	0553				
目的	児童生徒に栄養のバランスに配慮した食事を提供し、望ましい食習慣の形成と明るい社交性と良き人間関係を育成することをねらいとして指導することにより、その心身ともに健全な発達を図る。																
目標	1. 安全・安心や学校給食の提供のため、食材等を物資購入委員会で品質等を検討して選定するとともに、学校配膳室、給食センターの衛生管理の充実を図る。 2. 献立委員会で栄養バランス等の観点から毎月の献立を検討。 3. 地産地消の観点から地域の伝統食や郷土食、伝統行事と食についての学習機会を設ける。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		242,878		コスト情報・評価	総コスト(千円)		283,954		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		227,484		内訳	事業費		242,878			効率性		A			
		国府支出金		15,394			人件費		15,394			有効性		B			
		地方債		0			公債費		25,682			安全・安心・栄養バランスのとれた学校給食を提供し、食育に関する指導の「生きた教材」として活用することができた。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		2,515								
							世帯あたり(円)		6,022								
貢献度	施策に対する事業貢献度		B		根拠	知・徳・体のバランスのとれた教育を推進する上で食育はその基礎となるものである。											
今後の方向性	食に関する知識と食を選択する力を養うことは学童期だけではなく、今後健全な食生活を実践して、健康で豊かな社会生活を営んでいける基礎となり、今後も目標を継続して実践していく。																

事業 優先順位		2	細事業:学校給食推進事業				整理号		01	
目的		児童生徒の食習慣の改善、食を選択する能力の育成するとともに、安全・安心な給食を提供。								
目標		安全・安心な学校給食を提供する。								
事業 実施主体		一部委託	事業開始 年 度	昭和59年度	根拠 法令	学校給食法4条				
事業費・財源	事業費 財源内訳	事業費(決算額)(千円)		平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数 内 訳 参 考	総コスト(千円)		平成24年度	比 較
		一般財源		209,004			事業費		212,575	
		国庫支出金		209,004			人件費		209,004	
		地方債		0			公債費		3,571	
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		0	
				0			世帯あたり(円)		1,883	
				0			職員数(人)		4,508	
				0			再任用職員数(人)		0.45	
				0					0.00	
		今後の方向性		必要な栄養量とバランスのとれた献立、児童・生徒の好みを考慮して献立の組み立てを考える。小学校と中学校で味付けや切り方を考える等残食は少なくなる工夫をする。						
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	小・中学生、保護者、教職員					
	A	A	B							

